

IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

IN RE APPLICATION OF: Kenji ONO

SERIAL NO: NEW APPLICATION

FILED: HEREWITH

FOR: TRANSLATION APPARATUS AND METHOD

GAU:

EXAMINER:



REQUEST FOR PRIORITY

ASSISTANT COMMISSIONER FOR PATENTS
WASHINGTON, D.C. 20231

SIR:

- ☐ Full benefit of the filing date of U.S. Application Serial Number , filed , is claimed pursuant to the provisions of 35 U.S.C. §120.
- ☐ Full benefit of the filing date of U.S. Provisional Application Serial Number , filed , is claimed pursuant to the provisions of 35 U.S.C. §119(e).
- ☒ Applicants claim any right to priority from any earlier filed applications to which they may be entitled pursuant to the provisions of 35 U.S.C. §119, as noted below.

In the matter of the above-identified application for patent, notice is hereby given that the applicants claim as priority:

COUNTRY
JAPAN

APPLICATION NUMBER
2001-020195

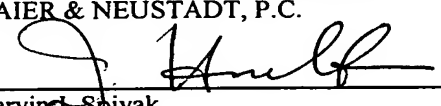
MONTH/DAY/YEAR
January 29, 2001

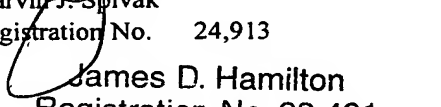
Certified copies of the corresponding Convention Application(s)

- ☒ are submitted herewith
- ☐ will be submitted prior to payment of the Final Fee
- ☐ were filed in prior application Serial No. filed
- ☐ were submitted to the International Bureau in PCT Application Number
Receipt of the certified copies by the International Bureau in a timely manner under PCT Rule 17.1(a) has been acknowledged as evidenced by the attached PCT/IB/304.
- ☐ (A) Application Serial No.(s) were filed in prior application Serial No. filed ; and
- ☐ (B) Application Serial No.(s)
- ☐ are submitted herewith
- ☐ will be submitted prior to payment of the Final Fee

Respectfully Submitted,

OBLON, SPIVAK, McCLELLAND,
MAIER & NEUSTADT, P.C.


Marvin J. Spivak
Registration No. 24,913


James D. Hamilton
Registration No. 28,421



22850

Tel. (703) 413-3000
Fax. (703) 413-2220
(OSMMN 10/98)

日 本 国 特 許 庁
JAPAN PATENT OFFICE

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office

出 願 年 月 日
Date of Application:

2001年 1月29日

出 願 番 号
Application Number:

特願2001-020195

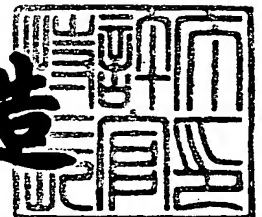
出 願 人
Applicant(s):

株式会社東芝

2001年10月19日

特 許 庁 長 官
Commissioner,
Japan Patent Office

及 川 耕 造



出証番号 出証特2001-3092713

【書類名】 特許願
【整理番号】 13B00Y0491
【提出日】 平成13年 1月29日
【あて先】 特許庁長官殿
【国際特許分類】 G06F 17/28
【発明の名称】 翻訳装置、翻訳方法並びに翻訳プログラム
【請求項の数】 16

【発明者】

【住所又は居所】 神奈川県川崎市幸区小向東芝町1番地 株式会社東芝
研究開発センター内

【氏名】 小野 顕司

【特許出願人】

【識別番号】 000003078

【住所又は居所】 神奈川県川崎市幸区堀川町72番地

【氏名又は名称】 株式会社東芝

【代理人】

【識別番号】 100076233

【弁理士】

【氏名又は名称】 伊藤 進

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 013387

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【プルーフの要否】 要

書類名] 明細書

発明の名称] 翻訳装置、翻訳方法並びに翻訳プログラム

【特許請求の範囲】

【請求項1】 記事本文とこの記事本文を要約したヘッドライン部分とを含む記事情報を翻訳する翻訳装置であって、

前記ヘッドライン部分と前記記事本文部分とを判定する判定手段と、

前記判定手段の判定結果に基づいて前記ヘッドライン部分と前記記事本文部分とを特定し、前記ヘッドライン部分と前記記事本文部分とに対して翻訳を行う翻訳手段とを具備したことを特徴とする翻訳装置。

【請求項2】 前記翻訳手段は、前記判定手段の判定結果を利用して、前記ヘッドライン部分の語句と前記記事本文部分の語句との間でフレーズアラインメント処理を行うフレーズアラインメント手段を具備し、前記フレーズアラインメント手段の処理結果を前記ヘッドライン部分の翻訳に利用することを特徴とする請求項1に記載の翻訳装置。

【請求項3】 前記フレーズアラインメント手段は、前記ヘッドライン部分の略語を前記記事本文部分の対応する語句に変換する略語推定処理が可能であることを特徴とする請求項2に記載の翻訳装置。

【請求項4】 前記フレーズアラインメント手段は、前記ヘッドライン部分から大文字が連続する文字列を検出する第1の検出手段と、

前記記事本文部分から大文字で始まる単語の連結によって構成されている文字列を検出する第2の検出手段と、

前記第1及び第2の検出手段の検出結果に対するフレーズアラインメント処理によって前記略語を前記記事本文部分の対応する語句に変換することを特徴とする請求項3記載の翻訳装置。

【請求項5】 前記翻訳手段は、所定の2つの言語の記事の対を複数保持する保持手段と、

前記判定手段の判定結果を用いて翻訳対象の記事を検出し、前記保持手段から前記翻訳対象の記事に類似した記事の対を検索する検索手段と、

前記検索手段が検索した記事の対から前記翻訳対象の記事の翻訳に用いる訳語